

しきゆたか速報 No.9

多収米 生育調査

福井基幹支店 JA福井県 多収米部会

福井県内ナンバーワン単収を誇る 超多収性品種！！

令和4年 7月21日

● 移植は出穂目前！適期防除に向け作業準備を！！

1. JA生育調査状況（7月20日現在）

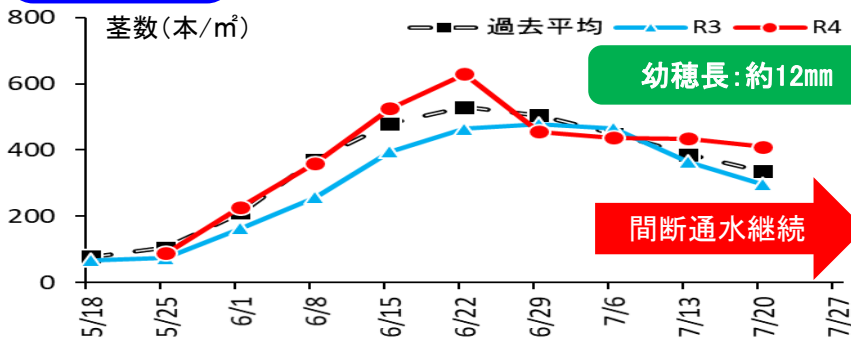
栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	R4	5月3日	96.4	409.5	—	4.2
	R3	5月2日	95.6	296.6	11.9	4.5
直播	R4	5月5日	85.0	407.6	—	4.4
	R3	5月5日	93.0	433.4	—	4.4

今週は降雨が続き、いもち病の好適状況となりました。生育は移植・直播とも幼穂が確認され、移植栽培の茎数は例年と比較するとやや多い状況となっています。

来週は、晴れの日が続く見込みとなっていますので、適期防除の準備に入りましょう。また、引き続き間断通水による水管理をお願いします。

2. 茎数の推移と今後の管理

移植



しきゆたかの栽培管理ポイント

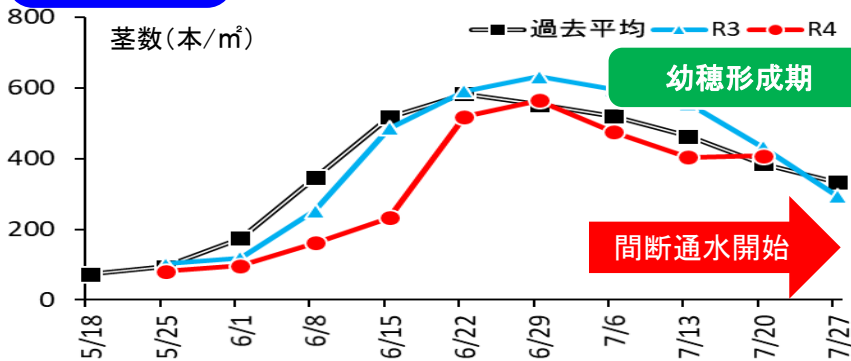
間断通水管理を徹底し、圃場内に大きなヒビが入らないよう注意しましょう。

移植

幼穂長は10mm超となっています。引き続き、間断通水による水管理を継続してください。

いもち病・紋枯病が確認されたら、早めの防除を行いましょう。

直播



直播

今週に入り、幼穂が確認され幼穂形成期となりました。今後は他品種と同様に水が必要となります。中干しは終了して、間断通水を行いましょう。

3. 肥培管理で整粒歩合向上

強粒(大粒&多収)づくりの後半戦。仕上げ管理の徹底で品質・単収向上に繋げましょう。



適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のしきゆたか速報は『中央支店』が担当しました。